

## 癌・消化器病患者と談話会 (富山県及び当院患者の一部資料より)

北川内科クリニック

院長 北川 鉄人

私共が大学で診療しながら、そこでやり得ない矛盾の思いを総合病院で、さらに総合病院での壁にあたり、そこでなし得なかった医療を開業医で行うという思いで現在に至っています。どこにあらうと、医師が患者を医療する信条については一貫したものであります。医師が地域医療を目指すといってもたかが知れていると思われるでしょう。しかしながら、1人の人間を救う、助けることは偉大であり、医師としてこのうえない喜びと誇りとなっています。記念行事の目的は医療に於ても多様化する情報化社会で一般の患者さんがより正しい新しい医療の情報を少しでも耳を傾けていただきたいと思い、また患者からなんでも聞きましょうと、オープンにこの会を開いたわけであります。

本日のテーマはとてつもなく大きなテーマです。特に癌については、毎日というほどマスコミがとりあげ、小説やドラマの主題になっています。どうして、この時代に癌が興味本位に受け入れられるのでしょうか。私がいつも話すことのひとつに人間というものには生れた時より死に向っていることを認識すること、人間が如何にして死ぬかということ、ガンの人よりその人間の死に方を学びたいからではないでしょうか。こういったものを心に持つことは静かに人生というものをみつめることであります。

日本の高齢化社会がだんだん進んで行くと自分の健康は自分で守るという意識が芽生え

て来ています。患者がひたすら医師に自分の生命をゆだねるようなことをせず、自分の生命を自分が責任を持つという考えに変わってきているのです。このような意識の革命の中で、当然、ガンなどの不治の病いに罹った患者は自分の病名を知る権利があります。一方、今までのように医師の一方的な判断で病名の宣告をおこなった場合に、患者の精神的打撃を与えたとして、患者の権利傷害にもなりかねないことにもなります。しかし、医師なるが故に、不治の病いという十字架を患者と共に背負って、できるだけ長い道のりを共に歩いて行こうとする日本の倫理感があります。

ガン問題は、すでに解決されたかのようにも報じられています。医療の分野にも日本の画期的な診断能力の向上、新しいマーカーの探求、治療面でのビックサイエンスの進展があります。しかし、ガンを不治の病として扱う時代は、すでに去りつつあることは喜ばしいことです。

### 富山県の予防医学について

健康増進センター、保健所、農村医学会、各市町村医師会、各種団体の病院健診センターなど、それぞれいろいろな分野で頑張っておられることはよいことだと思います。しかし、これらは、何かまとまりのないような現状であります。(省略)

以下、富山県における癌の状況についての資料を示します。(以下略)

最近5年間の癌患者

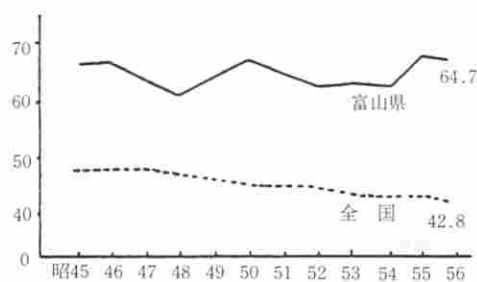
(北川内科クリニック)

	氏名	性別	年齢	住所	転帰	
早期癌	N・Y	女	71才	富山市	手術	
	N・S	男	79才	"	"	
	K・M	女	71才	"	"	
	T・S	男	58才	"	"	
	M・S	男	49才	"	"	
	K・N	女	67才	"	"	
	O・T	女	57才	"	"	
	T・H	男	61才	大門町	"	
	T・S	男	72才	富山市	"	
	G・K	男	43才	"	"	
	N・R	女	32才	小杉町	"	
	K・M	男	32才	富山市	"	
	M・M	男	68才	高岡市	"	
	M・S	女	58才	富山市	"	
	O・T	男	67才	"	"	
	T・M	女	76才	"	"	
	A・K	男	75才	"	"	
	S・Y	男	73才	"	"	
	進行癌	M・N	男	64才	"	"
		N・A	女	80才	"	"
M・S		男	65才	大沢野町	手術	
O・S		女	72才	富山市	"	
N・H		女	69才	"	死亡	
O・M		男	72才	"	"	
K・A		女	55才	小矢部市	"	
K・M		男	38才	富山市	"	
N・H		男	63才	八尾町	"	
O・H		女	71才	新湊市	"	
N・T		男	72才	富山市	"	
K・H		女	67才	"	"	
S・A		女	75才	"	"	
K・A		男	74才	"	"	
I・T		男	48才	山田村	"	
肝臓癌	I・S	男	75才	富山市	"	
	T・S	女	80才	"	"	
	H・S	男	50才	"	"	
	M・M	男	78才	"	"	
	M・S	男	68才	"	"	
	H・M	男	78才	"	"	
	K・M	女	64才	新湊市	死亡	
	K・H	女	71才	"	"	
	H・T	男	53才	富山市	"	
	H・T	男	75才	"	"	
	T・M	女	71才	"	"	
	W・G	男	54才	"	"	
	E・T	女	73才	"	"	
	K・S	男	59才	"	"	
	S・M	女	46才	"	"	
T・E	男	63才	"	"		

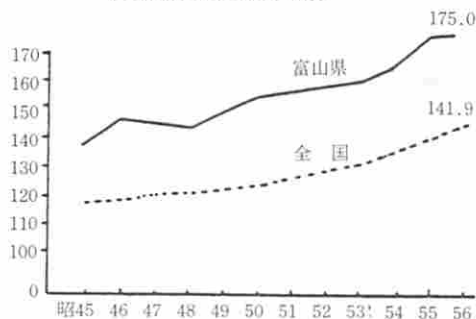
	氏名	性別	年齢	住所	転帰
肝臓癌	I・I	男	47才	富山市	死亡
	A・A	女	60才	八尾町	"
	H・S	男	64才	富山市	"
大腸癌	N・S	男	71才	"	手術
	Y・A	女	65才	"	"
	N・H	男	50才	婦中町	"
	T・G	男	44才	小杉町	"
	G・H	男	55才	富山市	死亡
	K・Z	男	68才	"	"
	S・K	女	61才	新湊市	"
食道癌	Y・H	女	36才	富山市	"
	H・Y	男	75才	黒部市	"
肺癌	M・S	男	61才	富山市	死亡
	N・Y	男	65才	高岡市	"
	H・K	男	75才	富山市	"
子宮癌	N・H	女	85才	"	"
	T・A	女	65才	"	"
白血病	N・K	女	62才	新湊市	"
	K・T	女	32才	八尾町	"

資料 (1)

●悪性新生物(胃)  
年次別死亡率(人口10万対)

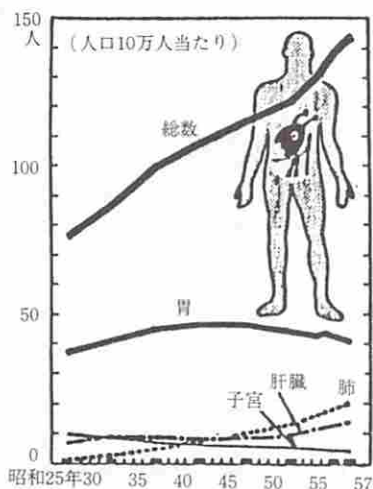


●悪性新生物(全がん)  
年次別死亡率(人口10万対)



資料 (2)

●ガン死の年次推移



資料 (3)

●全国一死因順位(57年度) (北日本新聞社資料より)

死 因	56 年			57 年		
	死 亡 数	10万人対 死 亡 率	死亡総数 中の割合	死 亡 数	10万人対 死 亡 率	死亡総数 中の割合
1 ガ ン	166,399人	142.0人	23.1%	170,097人	144.1人	23.9%
2 脳 卒 中	157,351人	134.3人	21.8%	147,532人	125.0人	20.7%
3 心 臓 病	126,012人	107.5人	17.5%	125,879人	106.7人	17.7%
4 肺炎・気管支炎	39,448人	33.7人	5.5%	41,322人	35.0人	5.8%
5 不慮の事故・ 有害作用	29,089人	24.8人	4.0%	28,965人	24.5人	4.1%

癌は死因の第一となって来ている。

●胃ガン死亡率の年次府県別順位 (人口10万対比粗死亡率) 厚生省統計情報部資料

年次	順位						全国平均
	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位		
54 年	山形 66.0	新潟 65.5	秋田 64.2	島根 63.5	富山 62.5		43.8
55 年	富山 67.2	山形 66.1	秋田 63.6	鳥取 62.5	新潟 62.3		43.4
56 年	秋田 66.3	富山 64.7	山形 64.0	新潟 63.3	島根 58.3		42.8

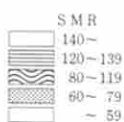
全国で富山県は第一位にある(胃癌)

●全ガン死亡率の年次別府県別順位 (人口10万対比粗死亡率) 厚生省統計情報部資料

年次	順位							全国平均
	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	
54年	島根 180.0	山形 177.7	鳥取 176.7	山梨 174.3	和歌山 173.5	新潟 173.1	佐賀 170.4	135.6
55年	山形 186.7	佐賀 179.6	和歌山 179.5	島根 177.2	鳥取 175.8	秋田 175.8	富山 174.5	139.1
56年	山形 184.8	佐賀 182.1	秋田 180.3	長崎 179.3	島根 177.2	和歌山 176.1	富山 175.0	141.9

資料 (4)

市町村別標準化死亡比分布図(胃がん)



SMR値 100 (全国より死亡率高い) > (全国平均) > (全国より死亡率低い) SMR値

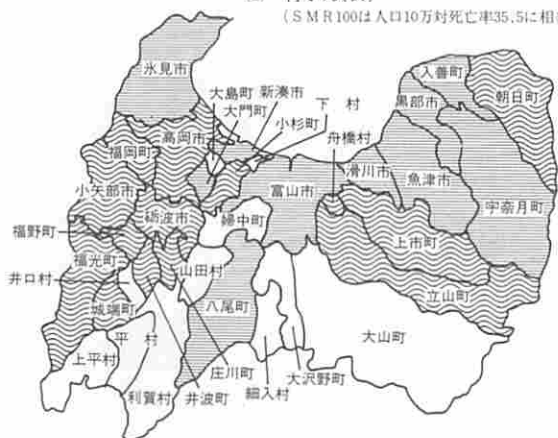
(1) 胃がん(男)

(SMR100は人口10万対死亡率56.9に相当)



(2) 胃がん(女)

(SMR100は人口10万対死亡率35.5に相当)



標準化死亡比 (Standardized Mortality Ratio:SMR)

SMR は、観測死亡数と期待死亡数の比で表わされる。ここで、期待死亡数とは当該市町村において年齢階級別に、基準死亡率(5歳階級別全国死亡率)と等しい割合で死亡が発生したと仮定した時の死亡数である。

$$SMR = \frac{D}{\sum P_i d_i} \times 100$$

ただし、D：当該市町村観測死亡数

d<sub>i</sub>：基準死亡率(5歳階級別全国死亡率)

P<sub>i</sub>：当該市町村5歳階級人口

$$\text{間接法訂正死亡率} = \frac{SMR100 \text{に相当する死亡率(全国死亡率)} \times \text{各市町村のSMR値}}{100}$$

(原資料は、厚生省統計情報部で作成された全国の昭和44~53年)10年間の人口動態統計死亡票

(男)

市町村名	SMR値 (標準化 死亡率)	間接法 訂正 死亡率	市町村名	SMR値 (標準化 死亡率)	間接法 訂正 死亡率
総数	120.6	68.6	埴中町	115.2	66.1
富山市	121.7	69.2	山田村	110.7	63.0
高岡市	118.0	67.1	細入村	141.2	80.3
新湊市	139.2	79.2	小杉町	103.9	59.1
魚津市	128.6	73.2	大門町	129.3	73.6
氷見市	121.7	69.2	下村	173.7	98.8
滑川市	127.7	72.7	大島町	160.6	91.4
黒部市	109.8	62.5	城端町	111.8	63.6
砺波市	105.8	60.2	平村	77.9	44.3
小矢部市	146.4	83.3	上平村	69.2	39.4
大沢野町	129.6	73.7	利賀村	27.2	15.5
大山町	119.7	68.1	庄川町	121.1	68.9
舟橋村	251.5	143.1	井波町	85.5	48.6
上市町	126.0	71.7	井口村	126.2	71.8
立山町	102.1	58.1	福野町	141.9	80.7
宇奈月町	61.4	34.9	福光町	107.9	61.4
入善町	117.2	66.7	福岡町	117.1	66.6
朝日町	114.4	65.1			
八尾町	136.7	77.8	全国	100.0	56.9

(女)

市町村名	SMR値 (標準化 死亡率)	間接法 訂正 死亡率	市町村名	SMR値 (標準化 死亡率)	間接法 訂正 死亡率
総数	122.7	43.6	埴中町	152.7	54.2
富山市	126.6	44.9	山田村	148.7	52.8
高岡市	116.3	41.3	細入村	199.3	70.8
新湊市	132.9	47.2	小杉町	119.0	42.2
魚津市	129.9	46.1	大門町	136.8	48.6
氷見市	120.5	42.8	下村	166.4	51.9
滑川市	130.5	46.3	大島町	141.1	50.4
黒部市	133.3	47.3	城端町	101.8	36.1
砺波市	110.7	39.3	平村	42.6	15.1
小矢部市	116.7	41.4	上平村	30.5	10.8
大沢野町	149.9	53.2	利賀村	21.1	7.5
大山町	155.2	55.1	庄川町	117.9	41.9
舟橋村	98.5	35.0	井波町	106.1	37.7
上市町	103.1	36.6	井口村	146.6	52.0
立山町	93.8	33.3	福野町	97.2	34.5
宇奈月町	135.9	48.2	福光町	119.6	42.5
入善町	130.2	46.2	福岡町	108.5	38.5
朝日町	112.6	40.0			
八尾町	137.8	48.9	全国	100.0	35.5

参考資料：「全国市町村別主要疾患死亡率の分布図、死亡数値表」(発行：(財)健康・体力づくり事業財団)

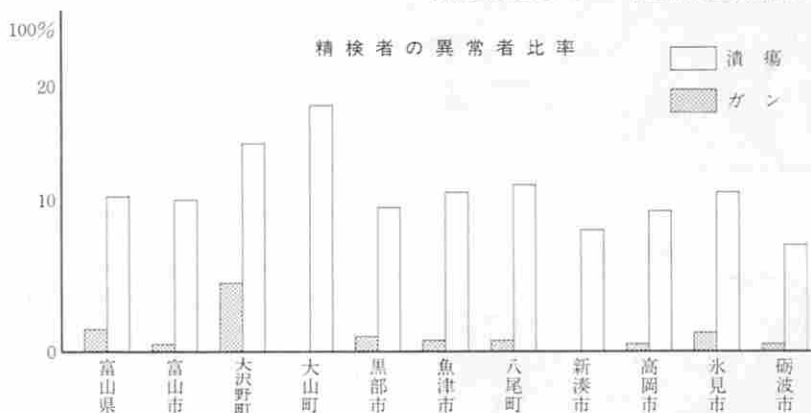
資料 (5)

●胃集団検診実施結果表

昭和57年4月1日～昭和58年3月31日

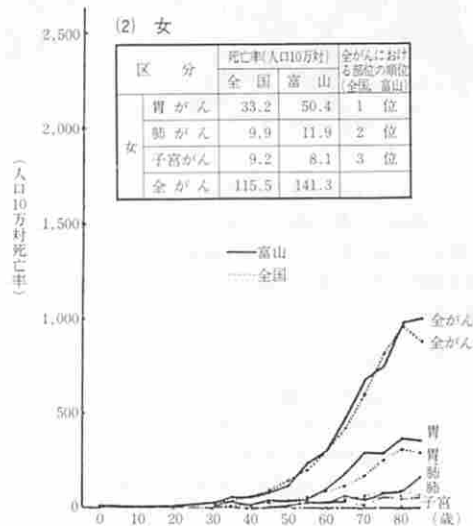
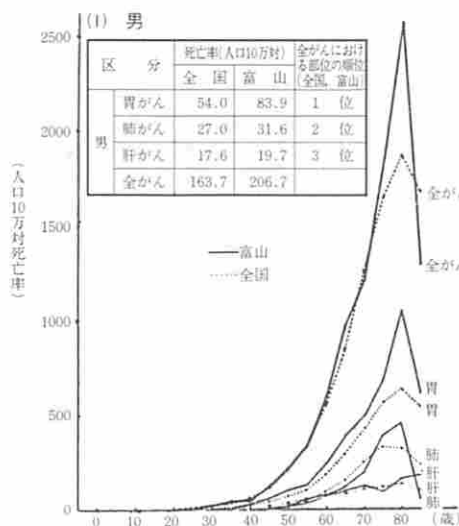
	検診者数	精 検 者	胃 ガ ン	胃ポリープ	潰 瘍	胃炎・その他
富 山 県	24,397	2,190	35	98	228	939
富 山 市	2,726	195	1	12	20	81
大 沢 野 町	561	46	2	0	6	22
大 山 町	530	32	0	5	5	15
黒 部 市	1,032	81	1	6	8	23
魚 津 市	1,395	105	1	4	12	42
八 尾 町	1,060	114	1	3	14	42
新 湊 市	835	64	0	4	5	32
高 岡 市	2,386	157	1	8	15	65
氷 見 市	1,797	140	2	9	16	64
砺 波 市	1,140	215	1	13	14	76

(県健康増進センター・富山市保健所資料より)



資料 (6)

年齢階級別がん死亡率(昭和55年)——年齢とともに高くなるがん——



参考資料：厚生省「人口動態統計」、富山県「衛生統計年報」

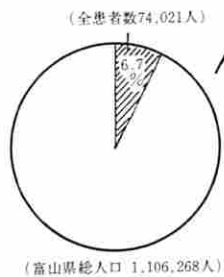
資料 (7)

がん患者数

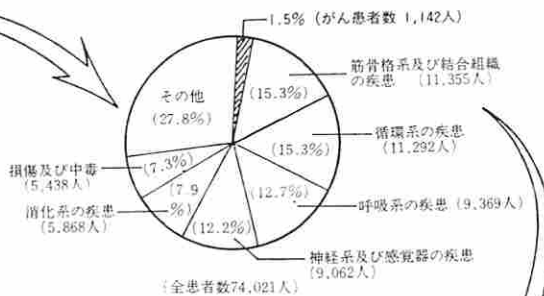
——がん患者の約4割を占める胃がん患者——

(昭和56年7月15日に県内の病院、一般診療所で取扱った入院、外来及び往診の全患者の一日断面調査)

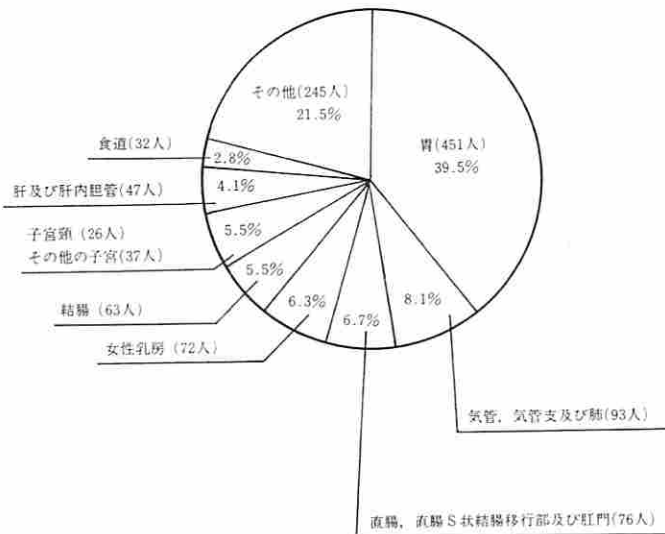
(1) 総人口に占める全患者数



(2) 全患者に占めるがん患者



(3) 部位別がん患者(1,142人)



参考資料：富山県「富山県患者実態調査報告書」